

# のじり

庁舎だより



稲穂(場所：野尻町三ヶ野山)

- 特集** P2 | 次世代へ受け継がれていく～のじりの郷土芸能～  
P4 | 最近のできごと、行事・イベント  
P6 | 協力隊通信・輝けフロンティアのじり通信  
P7 | お知らせ、まちの顔

# 学ぶ伝える

城攻め踊り保存会は、高妻神社、のじりこびあ桜祭り等の出演、紙屋小中学校の運動会で発表する児童の練習等に協力する活動を行っています。代表者の手塚稔さんは、「現在6名の会員と子ども達の指導を行っています。伝えていきたい。興味のある方は是非ご相談ください。」と話されていました。

# 紙屋城攻めおどり

## 守る

昭和初期の恐慌以来途絶えがちであったが、昭和56〜57年度に郷土の伝承保存を計画していた野尻町老人クラブ連合会によって「城攻め踊り」の復興が成し遂げられた。昭和57年7月、当時の紙屋小学校六年生に指導をし、同年10月の運動会・敬老会で50年ぶりに再現された。

その後保存会が結成され平成元年8月には宮崎県代表として九州地区郷土芸能発表大会に参加するまでになった。

## 知る

天正年間伊東と島津の覇権争いは城の争奪に明け暮れた。そのよな話が語り継がれ、江戸時代の社会安定期（元禄）にそれが歌や踊りに表現されて、城攻め踊りが発生したと言われている。

江戸時代から昭和初期に至るまで豊作祈願やほぜ祭りの際に高妻神社に奉納後、弓場などで披露された。



# 伝統×伝承



# 東麓・新地馬場棒踊

## 知る

慶長年間、豊臣秀吉が朝鮮半島に出兵した際に薩摩藩も参加したが、秀吉が急死したため全軍が引き上げた。薩摩藩の島津義弘が帰還したおりに、島津の戦功を祝福して鎌踊、鉦踊、兵児踊、輪太鼓踊、城攻め踊り、棒踊りなどが各地で催された。

棒踊りは、独自の郷土制度をしいた薩摩藩が農村青年の尚武風潮と武技鍛錬及び慰安などの諸要因が相まって盛んになった。

## 守る

その後、野尻小学校から「特色ある教育活動」として地域の伝統文化を継承する学習への助力・支援要請があったため、地域住民の理解と棒踊り保存会の指導や支援を受けて復活された。

現在、棒踊り保存会は各地イベントの出演、野尻小学校の運動会で発表する高学年の児童の練習等に協力する活動を続けている。

# 学ぶ伝える



新地馬場の棒踊りは中断されていたため、昭和25年、昭和47年と野尻町の青年団や有志が結集し、復活を図る活動に取り組んだ。

保存会の平原昭さんは、「いつまでも変わらないこの踊りを伝え続けていきたい」と話されていました。

# 特集

## 次世代へ受け継がれていく ～のじりの郷土芸能～

郷土芸能とは、地元で伝承され、その土地の祭礼や行事などで行われる芸能のことです。野尻町区域にも「紙屋城攻めおどり」、「東麓新地馬場棒踊り」、三ヶ野山地区の「鉦踊」と3地区に郷土芸能があります。

郷土芸能の衰退は、メディアの発達やライフスタイルの移り変わり等、社会的要因が大きく影響した全国共通の課題で、野尻町区域も同様の課題を抱えています。

今回は、それぞれの踊りの歴史（知る）、野尻の伝統を未来へ繋ぐ活動をされている保存会の方々のご紹介（守る）、その活動をどのように受け継がれているか（学ぶ・伝える）の3つの視点で紹介します。

実際の踊りの様子は下記のQRコードを読み取ると、それぞれ踊りの動画をご覧頂くことができます。また、3年に一度（次回は令和2年度）小林市郷土芸能フェスティバルが開催され直接鑑賞することもできます。

# 鉦踊（三ヶ野山）

## 守る

鉦踊りは、昭和10年頃まで、東麓弓場や小立中などで演じられて以来途絶えたが、昭和34年に保存会が結成され復活した。

県の民俗芸能大会や野尻町文化祭などに出演し、好評を博している。

鉦踊り保存会の野元初二さんは、「現在15名で活動を行っています。もし興味のある方がいらしたらご連絡をお願いします。」と話されていました。

## 知る

約800年前、一ノ谷合戦に敗れて九州福岡に逃げ込んだ平家の残党を追って来た源氏の軍勢が、疲れ果ててこの地に住み着いた。

その山村生活の苦勞を慰めるとともに、華々しかった一ノ谷合戦の模様を思い浮かべながら舞踊化したのが鉦踊りの始まりと言われている。

# 学ぶ伝える



鉦踊り保存会は、栗須小学校の運動会で発表する5年生の練習等に協力する活動をしています。

(参考資料) 「野尻町史」



鑑賞してみよう!

# 最近のできごと

## 8/20 子供の通学を安全に！

児童生徒が安心して登下校が出来るように、学校・行政・警察などの関係機関が野尻町区域の3校区で通学路安全点検を行いました。過去に確認した危険箇所、新たに発見された危険箇所、新たに報告のあった危険箇所について情報共有と現地確認を行い、解消に向けた協議を行いました。



## 8/29 地域への協力活動

野尻5区とまちづくり協議会「みかんやまスマイル会議」が旧消防詰所を借り受け、防災資材等の保管や地域の集会場として活用するにあたり、地域の方が使いやすくするため、栗須小学校へ抜ける通路を整備しました。



## 9/4 電気工事業者の活動

「電気使用安全月間」にあわせて小林区電気工事業者協同組合が野尻町区域に設置してある安全灯の清掃と、組合が交換品を負擔して電球取替のボランティア活動を行いました。

「同組合では、電気使用の安全に関する知識啓発を目的に、電気設備不良器具改修と電気災害防止に取り組んでいます。」と、理事長の西力さんは電気の使用に理解を求めました。



## 8/31

### 第35回 のじり湖祭

今年も、のじり湖祭が盛大に開催されました。午前中は雨が降ったにも関わらず、祭りが始まると多くの人が訪れ、ラジオMCの濱田詩朗さん率いる3名の司会のもと、高校生による企画イベントや、のど自慢大会、踊りやダンスが披露されました。のじり湖祭の見所になっていくクライマックスでは、響座による和太鼓演奏のあと3000発の花火が夜空を彩り最高の盛り上がりを見せました。



## 9/7

### のじりまちあるき

紙屋出張所から八久保地区を往復するコースで「のじりまちあるき」が開催されました。

梨狩りや栗拾いなど、秋を感じさせる収穫体験を行いながら約5kmのコースを散策し、昼食ではフロントピア荘を活用し、地元の方のおもてなし料理などで秋の味覚も堪能しました。

残暑も厳しく雨も心配されましたが、参加された方はこれまで知らなかった野尻の魅力に満足され、また涼しくなる頃に訪れてみたいと話されていました。



## 行事・イベント

### 21th ハーブ祭り in NOJIRI

楽しみながらハーブの魅力に触れていただける体験イベントを開催します。

ハーブ苗の販売やハーブ関連のグルメ、出店等もあります。詳しくは、薬草センターのホームページ、フェイスブック、チラシにてご確認ください。



日時 10月20日(日) 10時～15時  
会場 宮崎県総合農業試験場  
問い合わせ 薬草・地域作物センター

(ゆゑのじり横)  
TEL(21)6061

### 小林市総合文化祭(野尻会場)

日時 11月2日(土) 9時～17時  
11月3日(日) 9時～15時  
場所 野尻町農村環境改善センター  
内容 絵画・書道・盆栽・生け花・手芸などの作品が多数展示されます。  
問い合わせ 野尻庁舎 教育分室

TEL(44)1100

### ハーメック祭

日時 10月13日(日) 10時～17時  
場所 のじりこぴあ  
内容 スーパーカー・オートバイ展示や肉フェスなど楽しいイベントを開催。  
問い合わせ ハーメックのじり株式会社  
TEL(44)3000

### 将来の夢を体験！

小林秀峰高校の授業の一環で、二年生の下村こはるさん(跡瀬)が野尻庁舎で職場体験を行いました。防災行政無線の放送やパソコンでの事務、のじり農産加工センターなどで様々な仕事を体験していました。

職場体験を終え、「将来は公務員になりたいので、二日間色々な仕事ができ、公務員とは何をするのか具体的に知ることが出来たので、とても良い経験になりました」と話していました。



# のじり版 協力隊通信

今月から本格的に「こばやしマルシェ」の企画と準備に取り組み始めました。今回のテーマは「食と音楽を楽しむ秋のマルシェ」です。涼しい秋の風を感じながらお肉やお酒、小林のグルメを楽しむというコンセプトで、着々と準備を進めています。ステージではUMKからも取材が来た話題のシンガーソングライター大出水陽香さんをはじめ、素敵な音楽もたくさん。アクセサリーや雑貨も出店します。出演アーティストや出店者を動画で紹介しています。動画サイト「ニシモロを楽しむ」で検索！

(福森 勇次)

秋のマルシェ 楽しむ 食と音楽を

11.10日 12:00~16:00 小林駅横ふれあい広場

お問い合せ：こばやしマルシェFacebookページより



第45号

## 輝けフロンティア のじり通信

事務局 野尻庁舎 2階 電話 (47)4184

合言葉：「できる人ができることをできたひこ」

### 2019 紙屋一徳防災フェスタ



9月1日(日)紙屋中学校体育館で「2019紙屋一徳防災フェスタ」を実施しました。

第一部では、組長さん、消防団、民生委員の皆さん等を対象に行われました。西諸広域消防本部による人工呼吸、心臓マッサージの講習やAEDの取り扱い説明・実習が行われました。皆さん真剣な表情で挑戦していました。

第二部では、紙屋中学校の生徒さんも加わり、みやざき公共・協働研究会主催による「日頃の備えと防災かるた読み札作成」に取り組みました。

中学生と地域の皆さんの共同作業でしたが、終始中学生がリードしてくれながらの読み札作成でした。

最後にみんなで防災食を食し、改めて防災について考えることが出来ました。

次回は 11月16日(土) 東麓で実施予定です。



### 全国地域安全運動

期間 10月11日(金)~20日(日)

犯罪や事故などない安全で明るく住みよい地域社会の実現を推進する運動です。

- 子どもと女性の犯罪被害防止
  - 特殊詐欺の被害防止
  - 万引きの防止
  - 自転車盗難の被害防止
  - 侵入窃盗の被害防止
  - インターネットの安全な利用
- 以上のことに防犯協会をはじめ地域等と警察が連携し取り組みます。

野尻町駐在所連絡協議会では、啓発活動の一環として10月11日(金)三ヶ野山グラウンドにて、グラウンドゴルフ大会と小林警察署による地域安全・防犯・交通安全講話を行います。

### 公共施設の使用料が変わります

10月より消費税増税に伴い各公共施設の使用料が2%増額されます。それぞれの申請受付窓口にてお問い合わせください。

- ・紙屋老人福祉館
- ・野尻町いきいきコミュニティセンター
- ・野尻町のびのび子育て支援センター
- ・住民生活課
- TEL(44)1100
- ・野尻町農村環境改善センター
- ・地域整備課
- TEL(44)1100

- ・各地区体育館
- ・各小・中学校体育施設
- ・紙屋地区公民館
- ・三ヶ野山運動広場
- ・野尻弓道場 など
- ・野尻教育分室
- TEL(44)1100
- ・大塚原運動広場
- ・地域振興課
- TEL(44)1100

### ミニ情報

元気はつらつ! 水流平地区グラウンドゴルフクラブ

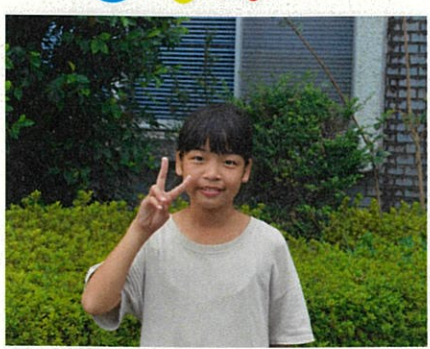


(8/25: グラウンドゴルフ大会の様子)

水流平地区にて60代~80代まで幅広い世代の方々が楽しく語りながらグラウンドゴルフをしています!! 入会希望者を募集しています!

詳細を知りたい方は平水輝繁(TEL090-9602-4840)までお問い合わせを!

### まちの顔 Vol. 63



川田 朱音さん(南八所)

(平成19年7月26日)

私が頑張っていることは、サッカーです。レギュラーを目指して一生懸命練習を頑張っています。

サッカーの長友選手のように強くて格好良い選手を目指しています!

### 編集後記

10月になり、ようやく涼しい季節がやってきました。季節の変わり目なので、体調管理に十分注意しましょう。(梯)



# 10月 イベント・行事&ごみの収集

日(全区)	月(1~3区)	火(4~6区)	水(全区)	木(1~3区)	金(4~6区)	土
29	30 燃やす/生ごみ	01 ●西諸地区中学校秋季 体育大会(～6日) 燃やす/生ごみ	02 ●県畜産共進会(～3日) 廃プラ	03 ●人権・行政なやみ相談 (友愛会館) 生ごみ/紙類	04 ●年長児社会見学 (各保育園・幼稚園) 生ごみ/紙類	05
06	07 燃やす/生ごみ	08 ●町子牛品評会 燃やす/燃やさない/生ごみ	09 ●西諸地区中学校秋季 体育大会(陸上競技) 廃プラ	10 生ごみ/紙類	11 ●一学期終業式 (各小中学校) 生ごみ/紙類	12
13 ●こばやし大運動会 ●ハーメック祭り (のじりこびあ)	14 体育の日 燃やす/燃やさない/生ごみ	15 ●秋季休業日 (各小中学校) ●郡品評会 燃やす/生ごみ	16 ●二学期始業式 (各小中学校) 廃プラ	17 生ごみ/紙類	18 ●フリー参観日 (野尻小学校) ●セリ市(～20日) 生ごみ/紙類	19
20 ●21th ハーブ祭り in NOJIRI(ゆ～ぱるのじり) ●文化発表会(野尻中学校) リサイクルの日	21 ●振替休業日 (野尻・紙屋中学校) 燃やす/生ごみ	22 即位礼正殿の 儀の行われる日 燃やす/生ごみ	23 廃プラ	24 ●フリー参観日(～25日) (野尻中学校) 生ごみ/紙類	25 ●野尻町戦没者追悼式 ●小林市小体連陸上大会 生ごみ/紙類	26 ●文化祭(紙屋中学校) ●県中学校秋季大会 (～28日) (バスケ・サッカー) ●第17回野尻町商工会 商業祭
27	28 燃やす/生ごみ	29 ●フリー参観日 (紙屋小学校) 燃やす/生ごみ	30 廃プラ	31 生ごみ/紙類	01 生ごみ/紙類	02